

【東北地区サイエンスコミュニティ研究校発表会】

私達は 1 月 29 日、30 日の日程で岩手県水沢市で行われた「東北地区サイエンスコミュニティ研究校発表会」に参加した。この発表会は課題研究に積極的に取り組んでいる SSH 指定校の高校生が研究成果を発表し互いに交流することで研究を更に活性化させることが目的である。これから私達が体験してきたことを紹介したいと思う。

今回の発表会では様々な高校の研究を聞くことができ、その地域ならではの環境や特徴を生かした研究や身近な事象に疑問点をもったものなどその内容は様々で、普段では得られないことができないような新たな考え方や知識を得られました。また私達自身も研究の更なる可能性を実感することのできたとても価値のある貴重な時間でした。(生物ゼミ 07 班)

私たちの研究では、詰めが甘い点もあり、時間がない中での発表の準備は大変でしたが、自分たちでも満足のいく発表が出来、また、他校の一高とは雰囲気の違いが聞いて良かったです。コロナ禍で思うように研究が進まないこともありましたが、将来につながる貴重な経験でした。(保体ゼミ 03 班)

まさか選ばれるとも思っていなかった私たちですが、岩手での発表会で発表を行うのはよい経験でした。英語での発表が私たちの班のみで多少のアウェー感を感じましたが自分たちの研究を世に知らしめることができました。最後にこの経験を元にラップを作成したので見ていただけると幸いです。(英語ゼミ 08 班)

Ok,Let's start!

俺はかました大寝坊♪ちょい漏れかけた大便を♪路面凍結大転倒♪俺らの発表大盛況♪(主観)

よろろは深夜 1 時に大殿籠り♪(ラップの都合上呼び捨てをさせていただきました) 作：貧弱ジャングル



【みやぎのこども未来博】

こども未来博では、12 月中に研究発表に用いたポスターを使用して、7 分ほどのビデオをとり、1 月に出場生徒同士でその動画を見合いました。宮城県内の多くの高校が参加し、リアルタイムではありませんが、リモート発表会を行いました。

自分たちの研究してきたことを 1 つのビデオにできてよかったです。ほかの高校のビデオを見てみると、一高の班ではやっていないような、ロボットを作ったり、地域の川を清掃したりなどの研究もあり、見ることでよかったです。

・今回の参加を通して、自分たちの発表につながるものがたくさんありました。他校の発表を拝見させていただき、いろいろなやり方、ポスターの作り方があり、参考になることが多かったです。自分たちの発表に生かしたいなと思いました。

・初めてのリモートでの発表だったので、発表を聴いてくださっている方にうまく伝わっているのかわからず、少し不安でした。しかし、リモートであったため、多くの高校の発表を聴くことができました。



【黎明サイエンスフェスティバル】

今回私たちは古川黎明高校で行われた、黎明サイエンスフェスティバルに参加する機会をいただきました。本来であれば、県内の複数の学校の生徒が対面し、互いの研究を発表し合うはずだったが、新型コロナウイルスの影響から、過半数の学校はオンライン上での参加であった。県内の SSH 指定校、SGH 校と古川黎明高校近隣の中学校の生徒が参加した。

自分たちとは全く違う視点から行われる研究の数々は、興味を惹かれるものばかりであり、自分たちの研究の在り方も考えさせられました。特に私たちも参加させていただいた口頭発表では、目的意識を明確に持ったレベルの高い研究が多く見られ、またポスター発表では、活発な質問や意見交換が研究内容を深めており、大変刺激になりました。(化学ゼミ 5 班)

リモートを使った発表や質問は、滅多にない機会だったので、良い経験となりました。リモートでの質問も多くの学校も活気のある発表となりました。いろいろな分野の発表を聞く中で、外国の問題を解決する方法を提案するものもあり、大変興味深いものでした。中学生の発表もおもしろく、これからの発展が期待できる研究でした。(地歴ゼミ 6 班)

初対面の人に対して発表することは今までなかったので、とても貴重な機会でした。中学生や他の高校生の研究は自分たちにとって身近なテーマや面白い視点で行われているものが多くあり、興味深い研究でした。SDG s につながる研究もあり、とても有意義だと感じました。一高での発表と異なった雰囲気があり良い経験でした。(家庭ゼミ 1 班)

【マイプロジェクトアワード宮城・秋田サミット】

私たちは、マイプロジェクトアワード宮城・秋田サミットに参加してきました。今年は例年とは異なり ZOOM での開催となりました。そこには宮城県・秋田県から 70 人近く参加し、そこから選ばれた一班が全国サミットへの参加資格を得ることが出来ます。

今回のサミットで私たちは一高の口頭発表では知ることの出来なかったことを学ぶことが出来ました。米を商品化している人や自らイベントを開いている人がいて、自分がやりたいことを行動に移すことの大切さを学びました。また発表の前に設けられたアイスブレイクの時間では、他の班の人たちと交流できたことがとても印象的で新たな視点で物事を考えることが出来ました。

自分たちの研究を全く知らない人たちへ発表をすることで他の人に伝わりやすく発表する難しさを改めて痛感しました。また質疑応答でも自分たちでは思い浮かばなかったような質問をされたので、発表の糧になりました。



編集後記

各発表会でそれぞれ貴重な経験ができ、得るものが多くあったと思います。その経験を様々な場面で生かせたいと思います。